開校６６周年

落六

令　和６年１１月　１日
学校だより…５５６号
新宿区立落合第六小学校
校園長　　百合野　壽郎
http://www.shinjuku.ed.jp/es-ochiai6/

大人のあいさつ運動

校園長　百合野　壽郎

朝晩、急に寒くなってきました。最近は秋を感じる間もなく、いきなり夏から冬に季節が変わるようで、体調の維持にも気を使います。言い古された言葉ですが、人間の成長・発達に必要な生活習慣「よく食べる」「よく寝る」「よく遊ぶ」を続けることが、学習意欲や・学力・生きる力・やる気・生きがいの向上に重要な役割を果たしています。ご家庭でも、ぜひみんなで心掛けてみてください。

さて、学校だより９月号で、「小さな親切運動」を提唱してから２か月が過ぎました。

小さな親切八ヵ条の一番に<あいさつをかならずしましょう>と挙げています。ところが、“最近の子どもは、『あいさつ』をしない。大人から子どもに『あいさつ』をしても返事が返ってこない。”などということが大人達から聞かれることが多くあります。他の学校の生活指導や地域の健全育成の取組としても、よく『あいさつ』運動等が行われてはいるのですが、どこもその定着に苦労をするところが多いようです。

「元気よくあいさつをしましょう」とか「だれにでもあいさつをしましょう」とか、学校でも子どもたちに指導するのですが、実はこの「だれにでも」「元気よく」というところが大人から見ると、少々不満に感じている部分ではないでしょうか。『あいさつ』をすることはとても大事だし、『あいさつ』をしないよりは『あいさつ』をした方がよいという気持ちは、どの子どもも分かってはいるのですが、現実にはなかなか『あいさつ』を交わすのが難しい子ども達もいます。

そもそも『あいさつ』という言葉にはどんな意味があるのでしょうか。

漢字で書くと、“**挨　拶**”と書きますが、漢字本来の組み合わせから見てみると、「挨」…押す・開く、「拶」…迫る・引き出すという意味から、「自分から先に相手の心を押して開き、相手に迫って相手の気持ちを引き出す行為」ということになります。

ようするに、『あいさつ』とは、相手の心を押して開くために、【自分から進んで】【誰にでも明るく】【いつも変わらない公平な態度】で行うことなのです。『あいさつ』してあげたのだから、返答をして、当たり前だ！という見返りを求めることが『あいさつ』本来の趣旨ではありません。

気持ちが不安定な時に、自分が心を開いていない人に対して、元気よくあいさつをしましょうと言っても、それは大人同士であってもなかなか難しい注文です。ご自分の職場を思い出してみてください。会社中が『あいさつ』で溢れている会社を私は知りません。というところで、ここからが大人の出番です。

私は、今度は大人向けに、小さな親切運動に加えて<大人のあいさつ運動>を提唱したいと思います。

子どもの生活の場である家庭や学校・地域において、普段から大人達が積極的に『あいさつ』をし合うことにより、それを見た子どもたちがいつでも、どこでも進んで『あいさつ』できるような、安心して楽しく過ごせる環境作づくりや、積極的に相手とコミュニケーションを取ろうとする態度を育成するための場面を設定することが必要です。

子どもが『あいさつ』ができない時に、“この子はどうしてあいさつができないのかな、今どんな気持ちでいるのかな”といった配慮や“どうしたの”“元気だしなよ”といった思いやりや励ましの言葉をかけることこそが、大人の役割ではないでしょうか。

ご家庭や地域で、ぜひ<大人のあいさつ運動>を進めていただければと思います。ご理解・ご協力の程よろしくお願いいたします。

「なお、小さな親切運動は継続中です。お忘れなく！」と、言っておきながら、現在私自身、膝と手のひらの手術明けで、松葉杖を使用して駅から学校までタクシー通勤中です。残念ながら、朝の校門での挨拶は開店休業中です。その分、保護者・地域の方々で盛り上げていただけると幸いです。よろしくお願いいたします。完全復帰は、年明けかなぁ・・・。

また、暫く私が休暇を取っていた影響もあり、今年度後期予定の新しい取り組み内容の計画・準備に遅れ、学年ごとの教育活動（大学との連携・辞書引き学習等）の取り組みの大幅な変更または一部学年での実施のみとなります。できる体験活動は、積極的に継続して取り組んでいきます。期待されていた保護者や・子ども達にお詫び申し上げるとともに、何卒ご理解の程よろしくお願いいたします。

10月18・19・21日の学校公開並びに道徳授業地区公開講座には、多くの保護者・地域の皆様にご参観いただきありがとうございました。子どもたちも、普段の学習の成果を精一杯発揮できたと思います。保護者・地域の皆様の応援に心より感謝申し上げます。

伊那移動教室を終えて　~6年生~

９月２５日（水）～２７日（金）まで、長野県伊那市へ移動教室に行ってきました。今年度から２泊の農家民泊になり、様々な体験活動や地元の人たちとの交流も増えました。３日間、お天気にも恵まれ、伊那の自然を存分に満喫することができました。

薪割り体験

食事作り

薪割り機

餅つき

川遊び

断層見学

野菜の苗植え

リンゴ収穫

１１月の生活目標

進んで仕事をしよう

１１月の行事予定

日	曜	行事など
1	金	安全指導
2	土	
3	日	文化の日
4	月	振替休日
5	火	避難訓練（二次避難）
6	水	児童集会　委員会（卒アル撮影）
7	木	芸術文化体験教室
8	金	遠足打ち合わせ　DASH　No.6
9	土	
10	日	
11	月	全校朝会　美術鑑賞教室（4年）
12	火	自転車交通安全教室（3.4年） 百人染め（4年）
13	水	
14	木	
15	金	おちろく班遠足
16	土	
17	日	
18	月	読書朝会
19	火	社会科見学@浅草（4年）
20	水	音楽集会　クラブ（卒アル撮影）
21	木	裁判員体験（5.6年）　図書館見学（2年）
22	金	おちろくサポートタイム 11月
23	土	勤労感謝の日
24	日	
25	月	全校朝会　校内研（2-2）
26	火	
27	水	研究授業（5-2）
28	木	就学時検診
29	金	おちろく班遠足（予備日） DASH　No.7
30	土	

１２月の主な行事

- 2日(月) TGG（6年）
- 4日(水) 避難訓練
- 11日(水)新宿区学力定着度調査（2～6年）、委員会
- 12日(木)展覧会・・・クラス鑑賞
- 13日(金)展覧会１日目・・・縦割り鑑賞
- 14日(土)展覧会２日目・・・オープンスクール
- 18日(水)クラブ
- 19日(木)日体大体操教室（5.6年）
- 20日(金)おちろくサポートタイム
- 23日(月)理科実験名人（6年）
- 24日(火)給食終
- 25日(水)終業式